

女池上山スワンの家

令和7年度 第1回 運営推進会議議事要旨

日 時	令和7年5月21日 水曜日 午後3時～午後3時30分
場 所	女池上山スワンの家 地域交流室
参 加 者	住民代表 女池西自治会 副会長 太田様 入居者家族代表 小濱様 新潟市地域包括支援センター鳥屋野・上山 センター長 長谷川様 グループホーム赤とんぼ グループホーム長 伊藤様 女池上山スワンの家 所長 水島(司会) 計画作成担当 和田

参加者自己紹介

議事

1. 事業活動報告

①入居者の状況(令和7年4月30日現在)

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0名	5名	5名	6名	1名	0名	17名

男性1名 女性16名 平均要介護度2.2 平均年齢85.8歳

②事故・ヒヤリハット発生の状況

発生月	事故の内容	その後の対応
4月	① 夕食後廊下でしりもちをついたが、怪我はなかった。	① スリッパが劣化し滑ったことが原因の一つと考えられるため、家族へお願いし、新しいものに交換してもらった。
5月	① 日中廊下の歩行時転倒した。左ひざの痛み(内出血)、顔に眼鏡が当たってできた傷あり。 ② 夜中に部屋から大きな音がしたため訪室すると、ポータブルトイレ脇に座り込んでいた。痛みや怪我はなし。 ③ 夜中に部屋より大きな音がしたため訪室すると、入	① 整形外科受診し、骨等異常なし。外出後で疲れていた可能性もあるが、ふらつくことがあるため、家族へ相談の後歩行器を手配し、使用してもらうこととした。 ② 昼夜居室の中でひとりで活動する方のため、転倒の危険性は常にあるが、常時の見守りは不可能であるため、定期的に見守りしたり、大きな音がした場合にはすぐに訪室するなど異変を早く発見できるよう努める。

	口付近でしりもちをついていた。痛みや怪我はなし。トイレへ行こうとしたとのこと。	③ 杖をベットサイドに置いているが、使用する習慣がなく、壁伝いに歩かれることが多い。日頃から杖を使用するよう勧める。大きな音がした場合にはすぐに訪室し、異変を早く発見できるように努める。
発生月	ヒヤリハットの内容	その後の対応
4月	① 舐めていた飴が喉に引っ掛かり窒息の可能性があった。	① 家族の差し入れの飴を舐めておられた。本人より「怖いからもう飴はいらない」と申し出があり、預かった後、事情を説明し、家族へ返却した。
5月	① 隣の席の人のお茶を飲んでいました。心疾患のため水分の摂取量を制限しており、続くと体調を崩す可能性があった。	① 本人が自分の湯呑を認識していると考えていたが、そうではなかったため、周りの人が席を立った際には、飲み残しの飲み物をそのままにせず、片付けたり別の場所に保管するようにする。

## ② 活動の報告と予定

(実施) 令和7年4月 お花見(いくとぴあ、すごぼりドライブ)

5月 菖蒲湯、母の日

別紙の写真つき報告書に沿って、4月5月の行事や日常生活などの様子を説明しました。

(予定) 令和7年6月 ミニ運動会 ボウリング大会など

## ③ 職員研修

4月22日 消防訓練(通報・消火・避難訓練) 2階脱衣室にある乾燥機を火元として、避難訓練を行いました。2階の入居者全員が階段を使用して降りることができました。消防署への通報訓練、消火設備の使用方法確認も併せて行いました。

### 2. 身体拘束適正化委員会

現在、身体拘束は行っておりません。

### 3. 苦情報告 なし

### 4. 面会や外出、外泊について現在制限はありません。

## 5. その他 ご意見等

(意見・感想・助言など)

- ・ 4月12日(土) 女池西自治会懇親会に参加して参りました。サークル活動や中学校との連携、防災活動など熱心に活動されている地域であることを肌で感じました。少しずつ相互理解や協力ができるの良いと考えます。まずは今秋の上山中学校2年生の職業体験受け入れに取り組んでみたいと思います。
- ・ 上山の土地はハザードマップ上、地震があってもすぐに津波が来る心配はないので、慌てて避難する必要はありません。落ち着いて行動すると良いです。
- ・ 過去に差し入れでお腹を壊したことがあったので、生ものなどは避けて、食べたいものなど職員に相談して差し入れしています。⇒②食べたもの、飲んだものを職員に報告してもらうことで食事量の調整ができるので助かります。
- ・ 現在2Fに入居していますが、災害時など避難のことを考えるとゆくゆくは1Fへ移動した方が良いですか？⇒②ユニットの移動は可能ですが、関わる人や環境なども変わるため慎重に考えましょう。
- ・ 居室のドアが引き戸の場合、壁に手すりがあると転倒防止に良いです。

次回開催日程は、7月16日を予定しています。